

小さくても元気で明るい輝きのあるまち

# 町報 こうふ

No.521

2014

8月



## 山に咲くアジサイ

(木谷沢にて撮影)

猛暑が続く今日この頃。清流が流れる木谷沢ではアジサイが涼しげな青色をたたえ、訪れる人をお出迎えしていました。

町報こうふは江府町のホームページでも公開

<http://www.town-kofu.jp/>

### 今月号の 主な内容

- まちの話題  
江府町消防団が県操法大会で優勝 ほか
- 地域おこし協力隊通信  
江府町ではじめての夏！
- まちの教育  
西ノ島交歓臨海学校 ほか
- お知らせ  
新しい交通安全指導員のご紹介  
ふるさと納税のご案内 ほか

—特集—

## 奥大山の水20周年

# 奥大山の水が20周年



本町の特産品「奥大山の水」は、平成6年に第三セクター運営による「水工場ヨードル」が稼働してから今年で20周年を迎えました。今回は改めて奥大山の水の歴史を振り返り、本町の宝である「奥大山の水」について、その成り立ちを振り返り、魅力を再認識してみましょう。

水のまちとしてのスタートを振り返る

## 始まりは 町長の東京出張

本町の「水」事業への進出は、奥大山の豊かな自然と資源を活用したまちづくりを進めていた1992年（平成4年）夏、東京に出張した当時の福田町長が、ミネラルウォーターが自動販売機で売られているのを見て、「何とか奥大山の水を活かせないか」と思いついたのがきっかけです。

帰町すると早速、当時の企画課長だった現町長の竹内課長と共に水ビジネスを立ち上げました。

最初に、奥大山スキー場の上流にあたる標高900m付近の



▲記念すべき最初のラベル

木谷ブナ林に湧く、豊富な湧水に着目。地元の造り酒屋（大岩酒造）と協力してミネラルウォーターづくりを始めました。当初は缶商品を検討するも、大阪での視察を踏まえペットボトルでの商品化を目指しました。年間6000本の試作を経て商品化に成功。1993年（平成5年）から米子空港などで試験販売を始めました。

## 奥大山の水工場 ヨーデルが稼働開始

その後、国や県、地権者や御机集落の協力を得て、1994年（平成6年）に奥大山の水工場ヨーデルが完成。稼働を始め、本格的に奥大山の水事業がスタートしました。ヨーデルという名前の意味は、裏声と胸声を交互に織りまぜて歌う、アルプス地方独特の歌唱法のことです。ヨーデルのしらが、人々に高原の香りをお届けるように、新鮮な奥大山の水

を多くの人々に提供したいという想いが込められています。

## 高松の渇水 阪神淡路大震災へ支援

操業もない平成6年に、香川県高松市が深刻な水不足に見舞われると、すぐさま奥大山の水10トンを高松市へ輸送。当時の脇高松市長などから感謝の声が相次いで届きました。また、1995年（平成7年）1月17日早朝に、淡路島を震源地とす



▲奥大山の水が本格的にスタート！



▲水などの救援物資を届けるため神戸市へ出発する救援隊

る大地震が神戸市を中心に大災害を起こしました。江府町と学童疎開を縁に交流を続けていた魚崎町も被害を受けており、翌日1月18日から支援策として奥大山の水15トン、衣類5000点などの搬送を開始しました。救援物資を届けると、涙を流して感謝する方もおられました。救援物資となった奥大山の水は、「命の水」として感謝を受け、神戸市東灘区で行われた震災モニユメント除幕式には、江府町長が全国の支援自治体の代表として参加しました。

## 美しい水のまち 企業誘致が進む

地道な宣伝や物資の救援などが効果をもたらし、「奥大山の水」の評判は全国的に広がっていきました。そして、美しい水に恵まれたまちとして企業誘致が進み、2004年（平成19年）に水工場のグリーンステージが進出。2006年（平成21年）には全国で3番目となるサントリ天然水奥大山ブナの森工場が、2012年（平成24年）にはサンエス奥大山水工場が進出し、本町の産業を支えています。

東京で見かけた水の自販機がきっかけとなり、江府町と他のまちとのつながりが生まれ、町を支える大切な産業へと発展していったのです。

# まちの話題



▲大会長から表彰を受ける選手たち

## 全国大会二連覇へ

### 江府町消防団が県大会優勝

7月6日、鳥取県消防学校で第60回鳥取県消防ポンプ操法大会が行われました。江府町消防団第一分団が出場したポンプ車操法の部は、各地区の予選を勝ち抜いた強豪12隊が出場。各隊とも日頃から厳しい訓練を積み重ねていることがうかがえる規律ある操法を披露

しました。中でも江府町消防団が演技を行う際は、4年前の全国大会で優勝しているとあって観客の注目度も高く、はりつめた緊張感の中で行われました。結果、江府町第一分団は見事にプレッシャーをはねのけ、180.75点という高得点で優勝を飾り、11月8日に東京で開催される、第24回全国消防操法大会への出場権を得ました。

## 夏の暑さに負けず、山陰少年熱戦!

7月22日(火)・28日(月)・29日(火)に江府町運動公園テニスコートで、第66回山陰少年ソフトテニス選手権大会が行われました。天候に恵まれた中、山陰両県から総勢108組216名が参加し、江府町の選手も日頃鍛えた心技を尽くして戦いました。

〈結果〉

- 小学生男子の部 優勝 杠・松本(根雨ジュニア)
- 準優勝 安部・安田(江府STC)
- 小学生女子の部 優勝 秋葉・音田(根雨ジュニア)
- 準優勝 竹内・竹尾(根雨ジュニア)
- 中学生男子の部 優勝 宇田川・浜田(江府中)
- 準優勝 小川・松本(日野中)
- 中学生女子の部 優勝 高橋・宮田(日野中)
- 準優勝 古藤・洲浜(湖東中)



# イベント・屋台が盛りだくさん



▲賑わう江尾駅周辺

## 土曜ふれあい夜市

ゲームなど、子ども達が喜ぶイベントが盛りだくさん。大人の来場者は友人や家族と駅前広場で会話を楽しんだり、それぞれ夏の夜を楽しんでいました。

毎年恒例の豪華賞品をかけた大ピンゴ大会では高額のゲーム機等があったとあって、参加者の皆さんは夢中になって数字の行方を見守っていました。

江府町商工会青年部の主催により毎年行われる土曜夜市。来年もどんなイベントがあるのか、今から楽しみです。



▲青年団手作りのボールゲーム

# 遠藤五二スーパーアドバイザーが

## 来町されました!!

奥大山プレミアム特別栽培米研究会



▲遠藤五二氏(写真中央)の豊富な知識に驚かされるばかり・・・

イミングを指導してくださいました。「水稲はやはり水管理。浅く水を張った田んぼでは、日中の気温が高いと水温が上がって葉や根を痛めてしまう。天気や気温を十分に把握して、その状況にあった栽培方法を心がけると秋には美味しいお米がなりますよ」と遠藤氏は語っておられました。この日の総移動距離は約80km。江府町を右へ左へ奔走し、会員のほとんどの田んぼを巡回しました。

小さな江府町内でも標高差や水温など、周辺環境に違いがでてきます。今後は、そういった環境を考慮して、基肥を調整するなどしてその土地にあった施肥設計をしていく必要があると感じました。



▲見事な稲の立ち姿。秋が待ち遠しいです

7月10日木曜日、奥大山プレミアム特別栽培米研究会のスーパーアドバイザーである遠藤五二氏（山形県）が来町されました。今回の目的は町内の奥大山プレミアム特別栽培米研究会会員のほ場巡回です。遠藤五二氏はお米の全国大会である『米・食味分析鑑定コンクール』において4年連続で金賞を受賞、さらに殿堂入りにあたるダイヤモンド褒賞を受賞された方で、全国でも大変有名なお米作りの『プロフェッショナル』です。

遠藤氏は、ある田んぼを見ると「これはすぐに水を落とす方がよいよ」と指摘。葉色の具合や根の張りや周辺環境を考慮して、中干しの夕

## 「美用いきいきセラバンドグループ ちまきを作って、高齢者のお宅へお届け！」



▲真心を込めてちまきを作ります

7月3日木曜日、美用集会所に11名のメンバーが集合し、集落内でお過ごしの80歳以上の皆さま20名、11世帯に心を込めてちまきを作りました。作ったちまきは2人一組で家庭訪問を行いながら手渡しし、「最近どうしてる？」と声をかけ、世間話に花を咲かせました。美用いきいきセラバンドグループは、例年、江府町しあわせの町づくり事業の補助金を受け、この活動を続けてきましたが、平成25年度に補助金の限度年（平成23年



▲高齢者のお宅へ直接お届け

度から継続3年間で終了）を迎えています。

しかし、今年も、地域の高齢者支援のためにと、自分達で資金をやりくりし活動を継続されました。ちまきを受け取った高齢者の皆さまは、積もり話も尽きず、とても良い笑顔で嬉しそうに会話を楽しんでおられるのが印象的でした。



▲美用いきいきセラバンドグループの皆さん

## 日野郡民総合体育大会開催



▲白熱！バレーボール男子

7月5日（土）・13日（日）に日野町を主会場として日野郡民総合体育大会が開催されました。13日は雨天のため、陸上・ソフトテニス・軟式野球の種目が中止となりましたが、その他の競技では熱戦が繰り広げられました。江府町は総合成績は第3位という結果でした。江府町選手たちの最後まであきらめない戦いに、大きな敬意を表したいと思います。

## 「みちくさに 兵庫県から視察研修



7月14日に特産物直売所「みちくさ」へ兵庫六甲農業協同組合八多しあわせ部会が視察研修に来られました。しあわせ部会はしあわせの村温泉健康センター内で野菜の直売などを行っているグループです。みちくさは、任意団体が運営している県内でも珍しい直売所というところで、視察に来られました。しあわせ部会の会員さんはみちくさの商品を見学し、価格の違いなどに驚いておられました。また、両会員間での意見交換などもされ満足してお帰りになりました。

みちくさ会員からはみちくさの魅力アップのために頑張っていきたいという発言もありました。これを機に両グループの交流及び一層の発展を期待します。

# 青い海、新鮮な魚の幸、 西ノ島の人々の心温まる おもてなしに満喫

江府町・西ノ島町観光交流会（江府町観光協会・西ノ島町観光協会主催）が7月19日（土）・20日（日）に西ノ島町で開催され、本町から11名が参加しました。

両町は姉妹町であり、児童交流、経済交流事業等を積極的に行っており、お互いの町を訪れることにより、更に住民交流を図ることを目的として実施されました。

当日は、ふるさと案内人のガイドにより西ノ島町の観光地を巡り、島民の人たちと心温まる交流を行いました。

なお、秋には西ノ島町から本町を訪れ、観光交流会が実施される予定です。



▲美しい隠岐の海をバックに記念撮影

# 神戸市魚崎町で

## 江府町の野菜を販売

〜魚崎交流会〜

平成26年7月20日（日）神戸市魚崎町の盆踊り大会で江府町の特産品を販売しました。

魚崎町とは、疎開を縁に昭和59年から交流がはじまり、阪神大震災の時には救援物資を送って被災地を支援。平成12年に魚崎町協議会と江府町の姉妹盟約の調印がなされ、現在まで交流が続いています。

この度は江府町産の野菜と、漬物・もちなど様々な加工品を販売しました。特に新鮮な野菜が好評で、すべて売り切れました！

たくさんのご来店、ありがとうございました！



▲江府町産野菜が大人気



# 楽しかったね！夕涼み会



7月18日に子供の国保育園で夕涼み会がありました。

夕涼み会は午後7時から始まり、園庭には保護者の皆さんが準備した金魚すくい、アイスクリームなどの夜店が並びました。

この日を楽しみにしていた園児たちは、楽しそうに次々と夜店をまわっていました。最後に大きな花火を打ち上げて、楽しい夕涼み会が終わりました。

# 江府町農業委員会委員が決定

任期満了に伴う江府町農業委員会委員選挙が、7月8日に告示され、選挙定数10名に対し、立候補者10名であったため、無投票で当選となりました。

また、鳥取西部農業協同組合・鳥取県農業共済組合・江府町議会から各1名の委員推薦があり、3名を

## 会長あいさつ

江府町農業委員会  
会長 松原 憲治

この度、農業委員の改選に伴い、会長職に推挙いただき就任いたしました。責任の重さに身の引き締まる想いがあります。微力ではあります。江府町農業発展のため、委員一丸となって頑張りますので、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

さて、我国の農業・農村をとりまく環境は、非常に厳しいものがあります。担い手不足や高齢化が一段と進み、耕作放棄地が増加する中、地域に活力を取り戻し、力強い農業基盤を作って魅力ある農業にするためにはどのようなすれば良いか、喫緊の課題であります。新しく始まった多面的機能支払制度や、農地中間管理機構の活用を図りながら、地域にあった「人・農地プラン」の作成とその実践が強く求められます。そのためには町・農協・農業公社等の関係団体との連携のもとに、皆で知恵を出していくことが必要と考えます。皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

加えた計13名が、新たな江府町農業委員会委員に決まりました。  
7月22日に竹内町長の招集により初総会が開かれ、会長に松原憲治さん（下安

井）、職務代理者に長尾保さん（大河原）が選ばれました。  
任期は3年間で、江府町の農業振興に尽力されます。（ ）内は担当地区です。



見山 収さん  
(宮市・宮市原)



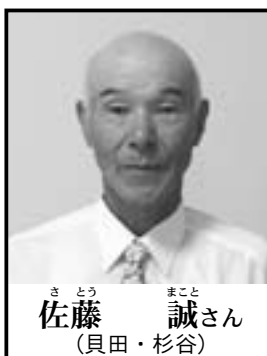
中田 泰さん  
(御机・笠良原・栗尾)



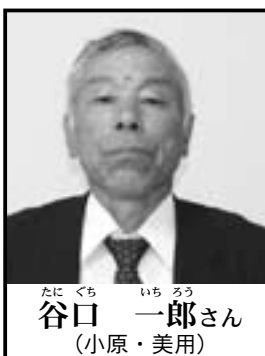
職務代理者  
長尾 保さん  
(大河原)



会長  
松原 憲治さん  
(下安井・洲河崎)



佐藤 誠さん  
(貝田・杉谷)



谷口 一郎さん  
(小原・美用)



宇田川 保さん  
(一旦・新道・武庫・宮の前・半の上・荒田)



宇田川 潔さん  
(池の内・尾之上原・日の詰・深山口)



川上 博久さん  
(本町1～4丁目 新町1・2丁目)



上前 梅夫さん  
(本町5丁目・小江尾・久連)



一二三 八郎さん  
(助沢・下蚊屋)



石原 一男さん  
(佐川・柿原)



清水 干城さん  
(吉原・西成・袋原)

## 農業委員会総会（7月）

審議案件すべて承認されました。

- 1) 農業振興地域整備計画の変更に係る意見具申 1件
- 2) 農用地利用集積計画 1件

## 8月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

- ◎相談日 平成26年8月29日（金）  
午後1時30分～午後4時
- ◎場所 山村開発センター



第1回総会

問い合わせ先 農業委員会事務局 ☎ (75) 6620



# 地域おこし協力隊通信

## No. 4 ~江府町で はじめての夏！~

江府町のみなさんこんにちは！梅雨も明け暑い夏がやってきましたね。協力隊は移住してきてから初めての夏を過ごします。今月の担当は上谷と長田です。



### 町づくり班

7月12日(土)に土曜夜市に参加しました。土曜夜市は、江尾十七夜ほど規模は大きくなく近所に住む人々が集まり江尾駅前で行う小さなお祭りです。

「子どもたちがたくさん来るよ。」と商工会から情報を得ていたのので、協力隊は椅子取りゲームを企画させていただきました。土曜夜市には初参加なので当日は慌ててしまったりしましたが、子どもたちから「椅子取りゲーム楽しかったよ。」「悔しいけど面白かった。」と声をかけてもらい、来年の土曜夜市も頑張ろうと思いました。

来年はもっと楽しい企画を考えますのでよろしくお願いいたします。

(上谷美波)



### 農業支援班

夏真っ盛りですね！

こんにちは、農業支援の長田です。江府町にも少しずつ慣れてきました。道路沿いの畑仕事では車から手を振ってくれる方がいたり、バスの中からも笑顔のプレゼントを頂いたり、すれ違う車でも手を上げて「元気だよ！」と、挨拶できる関係が少しずつ広がってきました。ありがとうございます。

そして、江府町産の新鮮なお野菜もたくさんいただいています。くださった方の育てた気持ち、顔を

思い浮かべながら大切にいただいています。

でも残念なのは僕からお返しできることがあまり思いつかないこと。みなさん「そんなこと考えんでいいよ！」と笑ってくれるのですが、それだとすこし寂しい。

個人として。地域おこし協力隊として。何かできること。自分なりに納得できる形を考えていきたいと思います。だんだんねえ～(^-^\*)

(長田 啓)

## ～ お知らせ ～

もちろんご存じかと思いますが、8月21日は協力隊古海修祐の誕生日です！町で見かけたら「おめでとう！」と声をかけてあげてください！

# 江府町・西ノ島町交歓臨海学校



7月28日（月）から30日（水）までの3日間、江府小学校5年生22名が姉妹町である西ノ島町を訪れ、交歓臨海学校に参加しました。

3日間を通して絶好の天気恵まれ、児童たちは元気いっぱいに磯遊びや海洋スポーツを楽しみ、西ノ島町の5年生と親睦を深めました。



1日目は、西ノ島町の児童や先生と一緒に素潜りに挑戦。ドライバー片手にサザエやアワビ、たくさんの貝を採ることができました。

2日目は、海洋センターに会場を移し、カヌーやヨット、ローボートの体験学習を行いました。グループごとに事前に説明を聞き、いざ海へ。慣れない手つきながらも、懸命に漕ぎだしていきました。学習が終わるころにはみんな上達し、満足の笑顔でつまれました。



3日目は、仲良くなった西ノ島町の児童が、別府港へ見送りに。色とりどりのテープで手をつなぎ、別れを惜しみました。

次に子ども達が出会うのは冬。西ノ島町の児童を江府町に迎え、交歓スキー教室を通してさらに交流を深める予定です。

# 学校お助け隊だより

7月はお助け隊に関わる活動がいろいろありました。ミニ特集として、いくつか紹介したいと思います。

学校お助け隊は、個人だけでなく、団体で学校を支援してくださる活動もあります。

7月11日、小原集落の農園で、江府小の3年生がブルーベリー狩り体験学習をしました。学校お助け隊の団体登録をしていただいている小原集落による学校支援活動です。



「こういうのがおいしいんだぞ」

この体験学習は、以前は米沢小の行事として行われていました。学校統合により見送られた時もありましたが、学校の「地域とのつながり」という思いと、小原集落のみなさんの「子ども達のために」

という思いがつながり、数年前から恒例の行事となっております。

当日は、集落のみなさんもたくさん集まってくださり、子ども達もお腹と容器いっぱいブルーベリーを詰め込んで楽しく体験学習をすることができました。



「いっぱいとれたよ!」

少子化が進み、地域で子ども達の姿を見かける機会が少なくなってきました。そのような時代だからこそ、子ども達が地域の方と触れ合う機会を大事にしなければならぬと思います。

小原集落のみなさん、ありがとうございます。前月号で紹介した、江府小の「ふれあいの花」活動です

が、7月14日、6年生の代表の子ども達が、町内の各所に花を届けました。



明道児童館



花を届けた後は、一緒に記念撮影(介護老人保健施設あやめ)

町民のみなさんに楽しんでもらうという「ふれあいの花」。きれいな花を見て楽しんでいただくとともに、学校お助け隊のみなさんの支援についても思いを巡らしていただけならと思います。

4月より行ってきた江府小の子どもたちへの下校支援活動ですが、のべ70名程度のボランティア方が通学路に立ち、一緒に歩いて下校して

くださったりして、子ども達の下校を見守ってくださいました。



江尾下町の横断歩道で

4か月という長い期間にわたる支援でしたが、おかげで子ども達も事故などに遭うことなく、安全に下校することができました。



国道はお助け隊の方も一緒に横断

下校支援をしてくださったボランティアのみなさん、ありがとうございます。

## 【お問い合わせ先】

学校支援地域本部事務局  
☎(75) 2223

## 保・小・中連携だより 年長さんと5年生が交流しました

7月7日、保育園の年長児と江府小5年生による交流活動がありました。

第1回のこの日は、自己紹介のあと、校内めぐりやゲームをいっしょにして交流しました。

少し緊張気味だった年長児さんも、最後には堂々と感想を発表することができました。2回、3回と回数を重ね、さらに交流を深めていく予定です。



5年生が準備のお手伝い



年長さんも次々に感想発表

# おたより \* 町立図書館

開館時間 平日 8:30~19:00  
土日祝 8:45~17:30

## ★ 今月のおすすめの一節 ★

アンナは、少し土手に近よって、窓を見上げました。今や瀧のように降りそそいでいる雨にも、たたくように激しく吹きつけて、水面に荒々しい小さな波を立てさせている風にも気づかずに、アンナはじっと立っていました。アンナの目に見えているのは、青いワンピースを着て、体を窓ガラスに押しつけて立っているマーニーの姿だけでした。マーニーは、窓をばたばたたいて、いつもの、甘えん坊のような、めちゃくちゃなやり方で叫んでいました。「アンナ！ だいすきなアンナ！」  
「なあにい？」アンナは叫びかえました。  
「アンナ！ ああ、あたし、そこへ行きたい！ でも、だめなの！ みんなが、あたしをとしこめてしまったの。あたし、あした、どこかへやられてしまうの。あなたにいいたかったの——。さよならをいいたかったの——。でも、外へ出してくれないの——。アンナ！！」

——ジョン・G・ロビンソン『思い出のマーニー』より

現在公開中のスタジオジブリ最新作、「思い出のマーニー」の原作。とてもドラマチックな、イギリス児童文学の古典的名作です。映画版では舞台が北海道になっていたり、主人公アンナの名前が「奈奈」となっていたり。他にどんな違いがあるか探してみてください。

## ★ 今月の新着図書 ★

### \* 一般書

世界の衣装／パイ・インターナショナル  
とつとりの冠婚葬祭／鳥取シー・エム・シー  
ことりっぶ\*鳥取／旺文社編集部

### \* YA (小学校高学年~一般向図書)

この世の花／銀色夏生  
新装版\*頂羽と劉邦／横山光輝

### \* 児童

動物たちのビックリ事件簿／宮崎学  
和食のすべてがわかる本／服部幸應  
江戸時代の科学者たち／西田知己[ほか]

### \* 絵本

妖怪温泉／広瀬克也  
うみの100かいだてのいえ／いわいとしお



## ★ 今月の\*おしらせ ★

〔夏休み・自由研究特集！〕

夏休みの宿題の王様・自由研究。実験か、観察か、採集か…迷ったときは本に聞こう！ テーマのヒントがいっぱいあります。ぜひご活用ください♪

8/29(金)まで。

## カーニー先生のほのぼのコラム②④

Hello, everyone!

It has been very hot and humid lately. I am always shocked at the weather during the summer.

I am still recovering. I can walk without a crutch, which is nice. I walk very slow though. I do exercises with my foot to help it move better. It is difficult for me to walk down stairs still. But I am slowly getting better! My arm is getting better too. Writing makes me tired, and I haven't tried drawing yet. I probably will not be very good.

Many ALTs on the JET program are going home this year. I have already said goodbye to them. Although it's a little sad, I am excited to meet the new ALTs who are coming. I will probably meet them after the festivals start.

Please take care during the summer months! See you soon!

Sincerely, Connie

みなさん、こんにちは！

最近、とても暑くて湿気がすごいですね。私はいつもこの夏の天気にはうんざりしています。

体の方は少しずつ良くなっています。松葉づえが無くても歩けるようになったので良かったです。ただし、とてもゆっくり歩くようにしています。足の動きが良くなるように運動もしています。まだ階段を降りるのが難しいですね。でも、少しずつよくなっています。腕の方も良くなってきました。何かものを書く、すぐに疲れてしまうので、まだ絵を描いてみていません。たぶん、今はうまく描けないと思います。

今年もたくさんのジェットプログラムのALT（外国語指導助手）が帰国することになりました。もうさようならを言いました。少し悲しいですが、新しくやって来るALTの人たち出会えることを思うとちょっとわくわくもします。たぶんお祭りが始まる頃に出会うことになるでしょう。

皆さん、夏の間、体に気をつけてくださいね。では、また！

カーニーより

## 社会を明るくする運動

### 広報活動を実施しました

7月1日（火）に社会を明るくする運動の巡回広報活動を行いました。保護司会の船越寛明さん、更生保護女性会の河上順子さん、青少年育成町民会議の加持谷典範さんの3名が、出発に先立って竹内町長に伝達を行い、江府町内を巡回広報しました。

7月8日（火）には江尾駅・武庫駅前で、保護司会・更生保護女性会・青少年育成町民会議のみなさんと街頭広報活動を行いました。



▲竹内町長への伝達式



▲武庫駅で街頭広報活動

## 「たんぽぽ学級」開講！

7月4日（金）より人権・同和教育講座「たんぽぽ学級」を開講しました。

第1回は「拉致被害者の人権、家族の思い」と題して松本孟さん（政府認定拉致被害者 松本京子さんの兄）の講演を開催。この日、北朝鮮が拉致被害者の再調査に関する特別調査委員会を発足したことを受けて松本さんは、「おそらく拉致問題解決の最後のチャンスであり、政府は大胆にして慎重に話を進めてほしい。また、私どもには力はない。拉致を許さない意気込みでご声援を頂きたい」と話されました。



▲質問に答える松本さん

## 差別のない町をめざして

### 「人権・同問題研修会」開催

部落解放月間に合わせて、7月24日（木）に江府中学校多目的ホールにて人権・同問題研修会を開催しました。

江府町で生まれた人権バンド『しんゆう』の皆さんによるライブ&トークを開催。「信じつづけるもの」「願生ついでいこう」をはじめ9曲の演奏で参加者と一体となつて楽しみました。曲の合間では、『しんゆう』のメンバーの方が、自らの体験を語られ、参加者の涙を誘う場面もありました。

そして、アンコールとして演奏された「広がりひまわりの町」では全員が手話で歌い会場がひとつになりました。



▲「しんゆう」ライブ



▲参加者が手話をして参加しました

地域の安全を守ります！

# 江府町交通安全指導員

7月2日、江府町交通安全指導員の任命式が江府町役場で行われ、12名の方々が指導員に任命されました。交通安全指導員は、道路交通の保持及び安全運転の推進を図り、交通事故防止のための交通安全指導を行うことを目的として活動しています。

## ●江府町交通安全指導員の主な活動

- ・毎月1日と15日の「交通安全にみんなで参加する日」に、児童・生徒の交通指導をしています。
- ・春・夏・秋・年末の交通安全運動期間中に交通指導をしています。
- ・江尾十七夜や新春町民マラソン大会などのイベントスタッフとして、参加者の安全を守っています。
- その他、県内外の交通指導への参加や、町内のカーブミラーの清掃など様々な活動を行っています。

## ●任期

任期は2年で、現在の指導員の任期は平成28年6月30日までです。

## ～新しい交通安全指導員の皆さんです～

(敬称略)



浦部 政紀



一二三八郎



河上 貞也



関内 一博



副会長  
小椋 隆治



会長  
野田 克人



小椋 理史



清水 温



堀田 正人



三輪 英男



見山 収



奥田 功司

## 夏の全国交通安全運動が行われました

7月8日～17日までの10日間、夏の全国交通安全運動が行われ、町内の各所で啓発運動が行われました。

平日早朝の交通指導に加え、7月9日には、佐川プロック工場前において江府町・伯耆町合同の街頭広報が行われ、通行する車のドライバーに啓発のチラシと奥大山の水を配布し、交通事故防止を呼びかけました。

また、11日には飲酒運転根絶啓発運動が行われ、町内の酒類販売店や事業所を訪問し、飲酒運転の根絶を呼びかけました。



▶佐川での街頭啓発

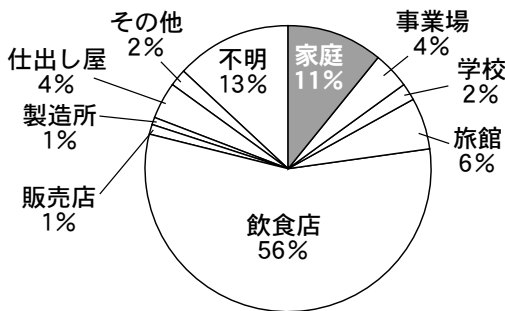


▶飲酒運転根絶啓発

# 食中毒に注意が必要な時期になりました

## 食中毒発生状況

(全国、平成24年・厚生労働省)



## 食中毒は家庭でも発生しています！

腹痛や下痢、おう吐などの症状が急に出たことはありませんか。そんなときに疑われるもののひとつが「食中毒」です。食中毒は、飲食店など外で食べる食事だけでなく、家庭でも発生しています。

気温が高くなるこれからの時期には、食中毒の原因となる細菌が繁殖しやすくなります。

食中毒予防の3原則、6つのポイントで予防しましょう。

### 食中毒予防の3原則

## 食中毒菌を

# 「つけない、増やさない、やっつける」

## 家庭でできる！食中毒予防の6つのポイント

### ポイント1 食品の購入

- 賞味期限の確認
- 肉・魚はビニール袋に分けて包む
- 寄り道をしないですぐ帰る



### ポイント2 家庭での保存



- 冷蔵庫に詰めすぎない（冷気の循環が悪くなる）

### ポイント3 下準備

- 調理の前、調理中はこまめに手を洗う
- 生肉や魚等の汁が野菜や果物など生で食べるものにかからないようにする
- タオル・布巾は清潔に保つ
- 冷凍食品の解凍は冷蔵庫で
- 生肉や野菜を切ったまな板は熱湯消毒をする
- ごみはこまめに捨てる



### ポイント4 調理

- 調理の前に手を洗う
- 台所は清潔にする
- 調理を途中でやめたら食品は冷蔵庫へ



### ポイント5 食事

- 食事の前に手を洗う
- 清潔な食器を使う
- 作った料理は長時間、室温に放置しない



### ポイント6 残った食品

- 手洗い後、清潔な器具、容器で保存
- 早く冷えるように小分けをする
- 温めなおす時は十分に加熱
- ちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる



【お問い合わせ先】 役場福祉保健課（電話75-6111）

# 熱中症に注意！

「夏は暑いのが普通だから、我慢しよう」なんて思っていませんか？  
しかし、暑さを我慢していると熱中症になるかもしれません。

平成25年度、鳥取県で熱中症によって救急搬送された方は338人あり、その約半数（51.2%）が65歳以上の高齢者でした。

## 【高齢者の搬送時の状況】

- 農作業中・終了後
  - 前日から体調不良、脳梗塞等の既往あり
  - 散歩等の歩行中や自転車で移動中に路上で倒れる
  - 閉めきった室内等気温の高いところで倒れている
- その他の年代では、少年では「部活動中・終了後」、乳幼児では「車内閉じ込め」が理由としてあがっています。

## みんなで防ごう！熱中症予防5つの声かけ

- 栄養をとろう
- 休息をとろう
- 飲み物を持ち歩こう
- 温度に気をくばろう

昨年度鳥取県では、気温30～35度での熱中症による搬送件数が52.5%と最も高かったです。天気予報に注意を向け、温度が高くなる日は気をつけましょう。

## ■声をかけ合おう

農作業等に一生懸命になっていると、つい我慢をしがちになります。「休憩しよう。水分をとろう」とお互いに声をかけましょう。特に、手助けがないと水分補給が難しい小さな子どもや障がい者、要介護高齢者への配慮を忘れずに。



# 猫の不妊・去勢費用の助成を行います！

公益社団法人 鳥取県獣医師会が、猫の不妊・去勢奨励事業を行います。

希望される方は、役場福祉保健課で申込書をお受け取りください。

申し込みの対象	県内で飼い主と共に住んでいる猫（1世帯につき1頭のみ）
事業の流れ	① 江府町役場 福祉保健課で申込書を受けとる ② 申込書にあるハガキに必要事項を記入する ③ 鳥取県獣医師会へハガキを送る ④ 鳥取県獣医師会が適当と認めた者に通知が送られる ⑤ 県内の動物病院に通知書持参で手術を受ける ⑥ 手術の通常料金から助成額を引いた金額を払う
助成額	不妊手術(メス)4,000円 去勢手術(オス)2,000円
助成予定頭数	200頭（申し込みが多い場合は、抽選となります）
日程	申込期間：平成26年8月1日～平成26年9月15日 通知時期：平成26年9月下旬 助成期間：平成26年10月1日～平成27年1月31日
問い合わせ先	江府町役場 福祉保健課（電話番号：75-6111） 公益社団法人 鳥取県獣医師会（電話番号：0857-53-4300）



# 鳥取県高齢者健康づくり推進大会の開催について

～より健康的に生活していただくための知識や教養を深めましょう！～

## 内 容

- 講演「人生はいつも『今から』  
～いくつになっても、夢を持って健康に！～」  
講師 プロスキーヤー・登山家 三浦 雄一郎 氏

と き 平成26年8月30日（土）14：00～15：30（開場13：30）  
ところ 米子コンベンションセンター ビッグシップ 多目的ホール  
（米子市末広町294）



※参加費無料・申込み不要で、年齢問わずどなたでも参加していただけます。  
※お車でのご越しの場合は「ビッグシップ前駐車場（立体）」をご利用されますと駐車料金が割引となります。その際には必ず会場内まで駐車券をご持参いただき、会場に設置されている認証機に駐車券をお通しください。  
※手話通訳あり。

問い合わせ先 鳥取県後期高齢者医療広域連合 電話 0858-32-1097

---

## ハンセン病回復者の方々と県民交流事業の 参加者募集について

岡山県の国立ハンセン病療養所に入所されている方々と県民のふれあいを通し、入所者の方々に生きがいを持って過ごしていただくとともに、ハンセン病への差別と偏見をなくし、人権意識を高めてもらうため、交流事業を実施します。

日 時 平成26年10月23日（木）午前8時から午後8時まで  
※中型バスにて米子保健所発着

訪 問 先 国立療養所邑久光明苑（岡山県瀬戸内市邑久町虫明6259）  
国立療養所長島愛生園（岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539）

事業内容 入所者の方との交流・施設見学・納骨堂お参り等

公募期間 平成26年8月18日（月）から平成26年10月3日（金）まで

募集人数 24名（鳥取県民の方）

注）応募者が多数の場合はお断りさせていただく場合があります。  
なお、初めて訪問される方を優先させていただきますので、ご了承ください。

参 加 料 無料（昼食は各自で用意）

応募方法 書面（はがき、封書、ファクシミリ）に住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、訪問経験の有無、入所者に聞きたいことを記して、応募してください。

※電話での申し込みは受け付けていません

応募先及び事業についてのお問い合わせ先

〒683-0802 米子市東福原1-1-45

西部総合事務所福祉保健局健康支援課

ハンセン病交流事業担当宛て

電話番号 0859-31-9317 ファクシミリ 0859-34-1392

～江府町出身の皆様へお知らせください～  
**江府町ふるさと納税のご案内**



件数前年度比 1.5倍！

**138件 1,600,000円**  
 (平成26年7月末現在)

ふるさと納税とは、寄付の一種で、ふるさとのまちや、好きなまちなど、全国任意の自治体にふるさと納税という形で寄付をすると、寄付金額に応じて所得税と住民税の控除が受けられる制度です。

江府町では「江府町ふるさと応援基金」を設け、医療の充実や子育て支援など、寄付者が希望される事業に大切に生かします。

**寄付いただいた方へ特産品をプレゼント！**

江府町にふるさと納税された方に町特産品などを送るサービスを行っています。1万円以上寄付された方が対象で、24種類の商品の中から好きなものをお選びいただけます。



**お申込み方法・お問合せ**

役場やHPで寄付申込書を取得し、必要事項を記入のうえ、奥大山まちづくり推進課までお送りください。

- 奥大山まちづくり推進課 TEL：75-3222 FAX：75-3455 Mail：furusato@town-kofu.jp
- 江府町ふるさと納税サイト <http://www.town-kofu.jp/p/2/1/7/12/>

～夏休み・お盆などで江府町に帰省されている皆様へ～

生まれ育ったまちを離れても、遠方からふるさとを応援できて、さらに税金の控除が受けられる制度が「ふるさと納税」です。この機会に是非江府町を応援いただきますようお願いいたします。  
 また、学校の同窓会など江府町出身の方が集まる予定がありましたら、ふるさと納税パンフレットなどを用意しますので、役場奥大山まちづくり推進課までお知らせください。

# とっとりバーガーフェスタ2014

## あなたは、結果の証人となる

### 全国に当地バーガーグランプリ

### 鳥取県予選

会場アクセスはホームページをご覧ください。

QRコード

8月30日(土) 20:30頃 結果発表!

美術館.co チケット提示で 17時以降入場無料!

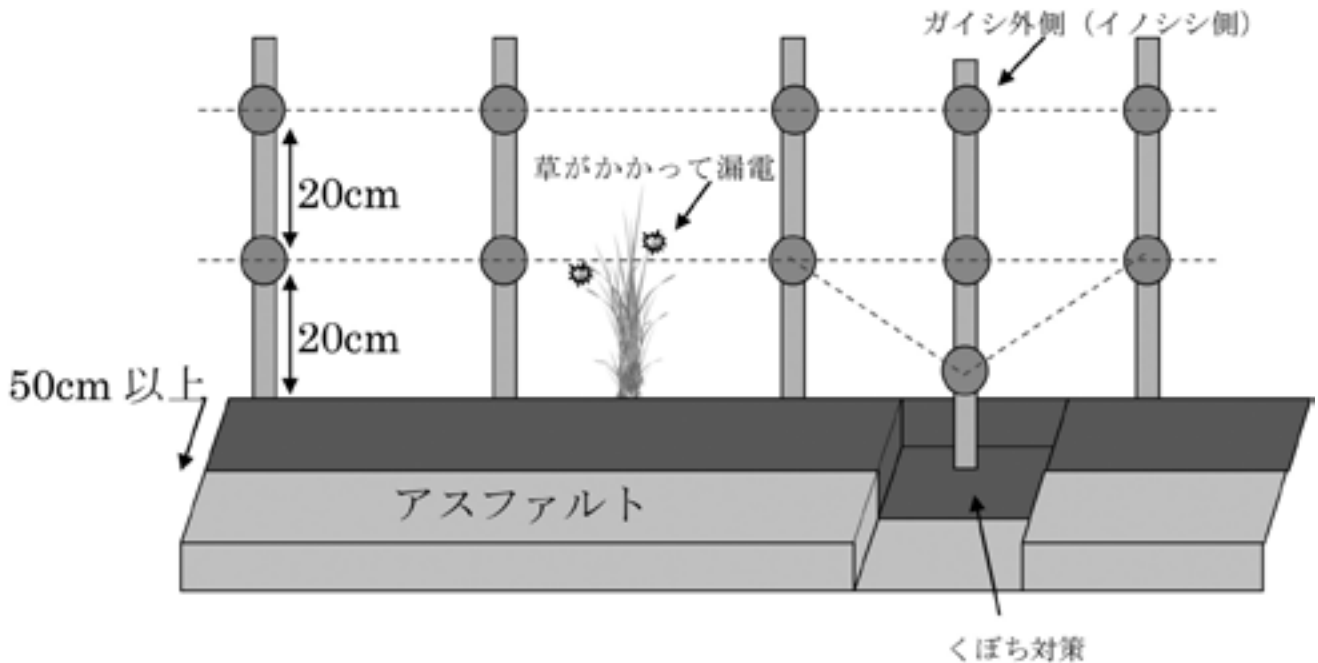
伯耆町・植田正治写真美術館前 全国じゃんげん大会 豪華景品争奪!

主催 / とっとりバーガーフェスタ実行委員会  
 共催 / 鳥取県・伯耆町・大山町・江府町・伯耆町観光協会・(一社) 大山観光局  
 江府町観光協会・植田正治写真美術館

お問い合わせ・とっとりバーガーフェスタ実行委員会事務局  
 〒683-0812 鳥取県米子市角梨町1-27-6 ALPHAビル 3F  
 TEL: 060-1923-5766 (事務専用携帯) 担当: 河野

# 日野郡鳥獣被害対策協議会からのお知らせ

イノシシなどの被害対策に多くの方が取り組んでいる電気柵。効果的に使うために今後の管理のポイントを紹介します。この機会に電気柵を確認してみてください。



## ポイント

- 電気柵の高さやガイシの向きに注意！
- 草刈りで漏電防止！くぼちには支柱とガイシをもう一つ！
- アスファルトからは50cm以上離す！



## 「あいきょう」さんに高齢者の見守りを委託しています

町民の皆さんが、住み慣れた地域で安心・安全に暮らせるまちづくりをめざし、7月から移動販売事業者の「あいきょう」さんに、高齢者の皆さんの買い物支援と合わせて、お元気に過ごされているかなど見守りをしていただく実証事業を委託しています。

生活の困りごとなど何かお気づきのことがございましたら、役場福祉保健課までご連絡ください。

委託期間：平成26年7月1日～平成27年3月31日

【問合せ先】	【電話番号】
江府町役場 福祉保健課 江府町地域包括支援センター	75-6111 "

# 平成26年度鳥取県西部広域行政管理組合 消防吏員採用試験

鳥取県西部広域行政管理組合では、平成26年度消防吏員の採用試験を行います。

採用予定日 平成27年4月1日

募集職種・人員 ●消防吏員・13名

応募資格 ●昭和62年4月2日以降に生まれた方（9名程度）

●平成27年3月に高等学校を卒業見込みの方（4名程度）

申込受付期間

平成26年8月4日（月）～平成26年8月22日（金）

8：30～17：15（土曜日及び日曜日を除く）

（郵送の場合は8月22日（金）消印有効）

※指定の受験申込書により提出してください。

受験案内及び受験申込書は、本組合ホームページからもダウンロードできます。

（消防局ホームページ）<http://www.tottori-seibukoiki.jp/syobo/index.html>

申込受付場所

〒683-0853 米子市両三柳5452番地

鳥取県西部広域行政管理組合 消防局 総務課

電話0859-35-1953

試験日・科目

▲第1次試験 平成26年9月21日（日）

教養試験、適性検査、体力試験

▲第2次試験 10月下旬頃～11月中旬頃

（第1次試験合格者に別途通知）

作文試験、面接試験、健康審査



## 町営住宅の入居者募集

○団地名・募集戸数 武庫団地（江府町大字武庫484番地1）…1戸（C-1号）

○家賃等(月額) 家賃 35,000円、駐車場使用料 2,000円、テレビ負担金 500円

○入居日 平成26年9月1日（月）以降

○申込資格 次の①～④のすべてに該当する者

①単身者又は現に同居し、同居しようとする親族（事実上婚姻関係にあるもの、婚約者も含む）がある者

②収入基準に該当する者

③現在住宅を所有していないもの、もしくは所有している住宅に住めない理由があるもの

④入居予定者全員が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員でない者

○申込締切り 平成26年8月20日（水）午後5時まで（必着）

○申込方法 （書類は役場本庁舎窓口または山村開発センター1階奥大山まちづくり推進課でお受け取りいただくか、役場ホームページからダウンロードしてください。）

○その他 申込者多数の場合は8月25日（月）に役場にて抽選を行います。

○お問い合わせ 奥大山まちづくり推進課 電話：75-3222



## 火災予防条例が 改正されました

祭礼、縁日、花火大会など多数の者の集合する催しで、火気器具等を使用する場合は・・・

1. 消火器を準備してください。  
(水バケツ、エアゾール式簡易消火器具および住宅用消火器は不可とします。)
2. 露店等の開設届出書を最寄りの消防署に3日前までに提出してください。

平成26年8月1日から施行されます。詳しくは最寄りの消防署にお尋ねください。

### ■該当する催しとは

火気器具等を使用するほぼ全ての催しが該当します。

ただし、自治会単位で行うもので、主として自治会員を対象とするものや、保育園等で行うもので、主として関係者(園児、父母など)を対象とするものなど、集合する者の範囲が個人的つながりにとどまる場合は該当しません。

### ■火気器具とは

コンロ、グリドル、ホットプレート、ストーブ、発電機などが該当します。

## テレビ消し

### 生きた会話で楽しい食事

～青少年育成江府町民会議からお知らせ～

家庭は、私たち社会生活の最小単位です。最近では核家族、共働き家庭の増加などで、家族がゆつくりと話し合うことが少なくなりまして。こうしたなかにあつて、家庭の果たす役割の重要性を再認識する必要があります。

この問題を解決させるきっかけとして、「家庭の日(毎月第3日曜日)」の食事のときはテレビを消して家族みんなで会話を交わしながら、絆を深め、明るく楽しい家庭づくりを進めましょう。

※青少年育成鳥取県民会議では、昭和41年から毎月第3日曜日を家庭の日として、明るい家庭づくり県民運動を進めています。

## NHK—BSプレミアム

### 『にっぽん縦断

#### こころ旅』

### お便り募集!



誰かにそつと教えたい「忘れられない風景」が記された一通の手紙。

「にっぽん縦断 こころ旅」は、

旅人である俳優・火野正平ひのしょうへいさんが、そんな手紙をもとに地元の皆さんとふれあいながら自転車で旅を続ける番組です。

番組では、鳥取県内の方の忘れられない風景や景色を、エピソードと共に紹介してくれる手紙を募集しています。(手紙が採用された場合は番組内で紹介されます。)

にっぽん縦断こころ旅 鳥取編として10月6日(月)～10月10日(日)NHK—BSプレミアムで放送予定です。

### ■応募方法

皆様の住所・氏名・年齢・性別・連絡先をご記入し投稿内容を記載して、番組ホームページ・ファックスまたはお便りでお願います。

### ●ファックスは：

03-3465-1327

### ●お便りは：〒150-8001

NHK「こころ旅」係

※締め切り(必着)9月2日(火)

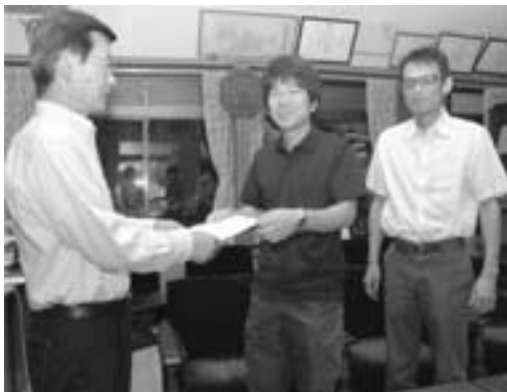
### ■お問合せ

NHKふれあいセンター

☎(0570)066-066

## 江府町職員労働組合が スキー場雪崩事故に 関連し150万円を寄付

平成22年の奥大山スキー場雪崩事故に係る裁判の判決が確定したことを受けて、江府町職員労働組合から、今後のスキー場の安全管理に役立てて欲しいと150万円の寄付がありました。町では寄付金を利用して、巡回パトロール用のスノーモービルを新たに購入する予定です。



▲スキー場の安全に役立れます

郡内他町のイベント情報

日南町



第16回にちなん食のバザール 開催

日時：平成26年8月31日（日） 開場10時00分  
 開場：日南町総合文化センター屋外イベント広場ほか  
 （天候等により変更になる場合があります）

恒例となりました、新鮮野菜や名物・ふるりの味といった日南町の「美味しい」と、奥日野源流太鼓の勇壮な演奏などの日南町の「楽しい」を集めたイベントを開催します。詳しい内容は8月30日の新聞折込チラシをご覧ください。



問合せ先：にちなん食のバザール実行委員会事務局  
 （役場企画課内）  
 電話 0859-82-1115



★日野郡内のイベントについてもっと知りたい方は、各町ホームページと日野振興センターホームページに掲載されている「日野郡3町イベントカレンダー」をご覧ください。

(<http://www.pref.tottori.lg.jp/hino-events/>)

目印はコレ！→



食改おすすめ

チャレンジクッキング

（8月）

塩分少な目で、お子さんにも大人気のメニューです、簡単に作れるので、親子で一緒につくるのもおすすめです。

調理後、あまり時間を置きすぎると水が出て味が薄くなるので、作ったらできるだけ早めに食べ切りましょう。  
 （食生活改善推進協議会）

一人分栄養量 エネルギー 7kcal 食塩相当量 0.5g

きゅうりの簡単漬け物



材料（4人分）

きゅうり 2本（200g程度）  
 昆布茶 2g（スティック1本分）

作り方

- ① きゅうりは縦半分に切り、横4等分に切る。
- ② ①をビニール袋に入れ、昆布茶をふりかけよくもみ、冷蔵庫で30分程度ねかせる。

日曜日	行事名	場所	時間
15 金			
16 土	江尾十七夜アユつかみ大会	せせらぎ公園	10:00~12:00
17 日	江尾十七夜 公民館講座(手話)	江尾地内 防災・情報センター	13:00~14:30
18 月	公民館講座(墨彩画) 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	防災・情報センター 役場本庁舎のみ	13:00~16:00 ~19:00
19 火	1.6歳、2歳児健診	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
20 水	公民館講座(大正琴) 消費生活相談	防災・情報センター 総合健康福祉センター	10:00~12:00 9:00~16:00
21 木	明德学園	防災・情報センター	9:30~16:00
	公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:00~16:00
	公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
	補聴器相談会 (トーン補聴器センター)	総合健康福祉センター	13:30~15:00
	もの忘れ外来 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	江尾診療所 役場本庁舎のみ	13:00~16:00 ~19:00
22 金			
23 土	公民館講座(和紙折り紙)	防災・情報センター	13:30~15:30
24 日			
25 月	公民館講座(押し花)	防災・情報センター	13:00~17:00
	広域隣保活動(元気クラブ) 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	本町五丁目集会所 役場本庁舎のみ	10:00~11:30 ~19:00
	江府中学校始業式		
26 火	公民館講座(パッチワーク)	防災・情報センター	13:30~15:30
	広域隣保館活動(編み物)	本町五丁目集会所	9:30~11:00
	江府小学校始業式		
27 水	公民館講座(フラダンス)	防災・情報センター	14:00~15:30
28 木	広域隣保活動(陶芸教室)	高齢者創作館	19:00~21:00
	公民館講座(社交ダンス)	防災・情報センター	14:00~16:00
	公民館講座(ヒップホップ) 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	防災・情報センター 役場本庁舎のみ	19:00~20:30 ~19:00
29 金	広域隣保活動(陶芸教室)	高齢者創作館	19:00~21:00
	第3回たんぼぼ学級 補聴器相談会 (中国補聴器センター)	防災・情報センター 総合健康福祉センター	19:00~20:30 9:30~11:30
30 土	広域隣保活動(カラオケ教室)	本町五丁目集会所	14:00~16:00
31 日			

日曜日	行事名	場所	時間
1 月	証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
2 火	広域隣保活動(エコクラフト)	本町五丁目集会所	9:00~12:00
	江尾の会	総合健康福祉センター	9:30~11:30
3 水	公民館講座(大正琴)	防災・情報センター	10:00~12:00
4 木	公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
	もの忘れ外来 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	江尾診療所 役場本庁舎のみ	13:00~16:00 ~19:00
5 金			
6 土	江府中学校体育大会	町民グラウンド	9:00~
7 日			
8 月	公民館講座(押し花)	防災・情報センター	13:00~17:00
	公民館講座(絵手紙・油絵)	防災・情報センター	13:30~15:30
	広域隣保活動(元気クラブ) 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	本町五丁目集会所 役場本庁舎のみ	10:00~11:30 ~19:00
9 火	公民館講座(パッチワーク)	防災・情報センター	13:30~15:30
	歯科健診・フッ素塗布	総合健康福祉センター	(受付) 13:00~13:30 (年長・年中児) (受付) 14:00~14:30 (年少・未就児・未就園児)
10 水	人権・行政相談	防災・情報センター	9:00~12:00
	公民館講座(書道)	防災・情報センター	13:30~15:30
	消費生活相談	総合健康福祉センター	9:00~16:00
11 木	公民館講座(社交ダンス)	防災・情報センター	14:00~16:00
	公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
	広域隣保活動(生花教室) 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	本町五丁目集会所 役場本庁舎のみ	19:00~21:00 ~19:00
	家族の会	総合健康福祉センター	10:00~12:00
12 金	第4回たんぼぼ学級	防災・情報センター	13:30~15:00
	公民館講座(生花)	防災・情報センター	19:00~20:30
13 土			
14 日			

### 江府町成人式について

江府町成人式の開催日をご案内いたします。

○開催日：平成27年1月11日(日)

○対象者：平成6年4月2日~平成7年4月1日  
の間に生まれた方。

新成人のみなさんの出席をお待ちしています。

《8月の納税は》  
町県民税 2期  
国民健康保険税 3期  
介護保険料 3期  
後期高齢者医療保険料 2期  
納期限は9月1日(月)です。(口座振替は9月1日)

今月の国民年金  
納付期限 8月分 平成26年9月30日まで  
日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関で  
お支払いください。なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

応援ありがとうございます!

**ふるさと納税**

平成26年  
8月1日  
現在

延申込件数 138件  
(前月比+36件)

延寄付金額 160万円  
(前月比+40万円)

■まちの人口	3,235人 (-6)
男	1,520人 (±0)
女	1,715人 (-6)
■世帯数	1,106世帯 (-1)
7月末現在 ( ) は前月比	



人の動き 7月届(敬称略)

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)

下安井 榎田 夏子 89歳 榎田弘己

◎香典返しとして

社会福祉協議会に次の方からご寄付を  
いただきました。(7月分) 敬称略

佐宮 川市 中川ユミ子 母和枝死去  
川下村 慶子 夫圭二死去

# まちの顔



元気に草刈りしてます！

さかぐち みさこ  
**坂口 美佐子さん** (日ノ詰 96歳)

朝の涼しい時間から草刈りをしています。草刈り機は70歳を過ぎてから使い始めました。田んぼの斜面も刈っています。元気の秘訣は仕事が好きなこと。少々足が痛くても仕事をしていると治ってしまいま

す。日々の楽しみは朝ドラマを見ること、週に1回のグラウンドゴルフ、らんちゅうに行って友達を増やすことです。



町民の皆様には、まだまだ暑い日が続きますが、健康に留意いただきお過ごしください。

梅雨明けしてから、毎日暑い日が続いておりますが、町民の皆様はお元気にお過ごしでしょうか。水分を適度にとり熱中症予防に努めてください。

さて、私は、7月18日～19日に鳥取県大阪本部のお世話で大阪鳥取県人会の出前講座の講師として、二日間それぞれ40人の参加者で90分の講演をしました。講演内容は、江府町の自然の恵みである「水」をテーマとしました。生活の中では当たり前「水」さ

れど災害時などでは「命の水」など水物語を話しました。参加者からは、改めて「水」への認識が新たになったとお褒めの言葉をいただきました。私自身も講演を通じて、当たり前「水」が江府町を活性化していることを感じました。町民の皆様とともにこれからも地域の財産である「水」を大切にしていきたいと思っております。

## 町長後記

